

田尻だより

2019 年
4月 号
Vol. 11

次回の田尻だよりは
5月発行予定です。

担当：千葉 佳奈

皆さんこんにちは。いつも雁音米をご愛用下さいまして、ありがとうございます。

3月の終わりに桜の便りが届いたところがたくさんあるようです。私たちがいる田尻はまだ先のようです。お花見に出かけるのが楽しみです。ただ、お花見という事は外での活動になるので、花粉症の方は大変な時期でもありますよね。例年に比べて花粉の量も多いそうなので、今年から花粉症だという方も多くいることと思います。ですが、お花見は少しの期間しかできないので行っておきたいですね。2月の終わりから3月初めにかけて塩水選作業を行いました。塩水選専用の濃い塩水を作り、品種別に種籾を選別していきます。洗うような感じで塩水にさらして良い種籾は下へ沈み、悪い種籾は上に浮かんでいきます。その浮かんできた種籾を取り除き、良い種籾だけを残していきます。種籾次第で獲れ、

るお米が決まるといっても過言ではないでしょう。それだけ塩水選作業が大事だということです。4月から本格的に田んぼ作業が始まります。雁音は4月上旬に種蒔きを行います。苗が成長したら田植え、箱洗い・・・といったように進んでいきます。忙しい日々となりますが、美味しいお米を作るために頑張りたいと思います。



↑塩水選

塩水選後は、必ず水洗いします。



【新人日記】

入社して二度目の春がやってきました。そして二度目の種蒔きからスタートです。風が吹くとほこりが目に入ってしまうので、あまり風が吹かないように祈りたいと思います。暖かくなり虫たちも冬眠から目覚める季節がやってくる頃から活動開始です。

米 曆～こめごよみ～

2月～

- ・種もみ小分け作業
- ・塩水選作業
- ・酵素処理作業
- ・種もみ水付け作業